

社会の学習を進めるにあたって（3年生）

◇授業の進め方

- ① 3年生の社会科の時間は週4時間です。前半は地理・歴史を並行して、後半は公民の政治的分野・経済的分野を並行して行います。
- ② 地理歴史では教科書、ノート、ファイル、資料集、ワーク、地図帳を用意してください。公民の授業では、教科書、ノート、ファイル、資料集を用意してください。すべてのものに名前を記入してください。
- ③ 説明を聞く、考える、相談する、ノートをとるなど、その時やることを指示します。その時にやることに集中して、取り組んでください。
- ④ 定期テストのほかに、小テスト等を行うこともあります。

◇学習する上で注意してほしいこと

(1) 授業を受ける以前に…

- ① 授業に必要なものを忘れないようにして下さい。忘れ物をした場合は、授業が始まる前に申し出てください。
- ② もし、忘れものをしたら、先生に申し出たうえで、隣の席の人にを見せてもらってください。
- ③ 提出物は、期日を守って提出してください。提出物を出さないと提出点なしの扱いになるので、要注意。

(2) 授業中のチェックポイント

① 授業に参加しよう

ただ先生の話をしているだけでは、理解が深まりません。手をあげたり発言できれば Good ですが、ノートやプリントにメモをとるとあとで思い出すことができます。また、暗記するのではなく、「なぜ、そうなるのか。」を考えながら、学習してください。

② リアクションをとろう

じーっと下を向いて聞いていても、いつか集中力がなくなってきて眠くなってきて…。質問をされたら答えを口に出してみる、「ハエ〜」「なるほど〜」などと言ってみる、最低でも「聞いてうなずく」ことを意識すると、頭の中に入るはず。

③ ノートをまとめよう

授業の中でしっかり聞いて考え、ノートにまとめることが大事です、ノートにメモを記入したり、色を付けて分かりやすくしてみたり、家に帰って調べて記入したり…と工夫をしたノートを作ってまとめてください。

④ 班学習は協力して

時には班で考える場面もあります。そんな時は班長を中心に、班員全員が参加できる雰囲気を作り、協力して話し合いをしましょう。大切なことは、仲間の意見を尊重する（大切にすること・認めてあげる）ことです。そんな雰囲気があれば、誰もが気軽に発言することができるはずです。

◇家庭学習の進め方

① しっかり復習をしよう

ワークやプリントを活用して、家での復習を習慣づけてみましょう。15〜20分程度の無理のない復習をコツコツと三年間続けることが大切です。


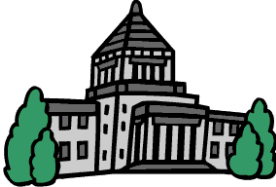
② 歴史なら年表に、公民なら自分の考えをまとめてみる

歴史では学習した歴史上のできごとを単に覚えるのではなく、年表にあらわすことで歴史の流れが理解しやすくなります。教科書の単元ごとに授業でもまとめる予定ですが、家庭学習の中でもやってみるといいですね。公民はこれまでの地理や歴史の学習をもとに、現在の世の中の仕組みを知り皆さんの社会への参加を準備する教科です。そこで大切なのは世の中の動き、日々のニュースなどに興味・関心を持つこと。それらのことを理解し知識とするためには、自分の意見を書くなど表現してみることが必要です。年間を通して「新聞を活用したレポート」を課題とする予定ですので、頑張りましょう。

◇テスト前の学習

まず授業を大切にすることがテスト勉強成功への近道です。つまり、日頃の授業が勝負です！テスト前に学習したことを復習してまとめ、身につけるわけですから、「家庭学習」の時間が大切です。

◇1年間の学習内容

月	歴史的分野・公民的分野	
4	<歴史>	<地理>
5	第7章 現代の日本と世界	第3章 日本の諸地域
6	<公民>	6節 東北地方
7	第1章 現代社会と私たち	7節 北海道地方
8	第2章 個人の尊重と日本国憲法	
9	第3章 現代の民主政治と社会	
10	第4章 私たちの暮らしと経済	
11	第5章 地球社会と私たち	
12	終章 よりよい社会を目指して	
1	1・2年の総復習	
2		
3		

◇評価

観 点	内 容
知識・技能	学習した内容について理解し、その知識を身につけているか。ノートや地図、年表などがわかりやすくまとめられているか。など
思考・判断・表現	レポートを適切にまとめ、自分の考えを表現できているか。学習の中で適切な考え方をもち、意見交換や発表ができているか。など
主体的に学習に取り組む態度	学習した内容を活用してレポートやプリントにまとめることができているか。提出物等に自分から進んで取り組んでいるか。など